

2023年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
アドバンスレッスン1-a-Ba	
第6回	全体のベースライン構成を把握しながら演奏する
第7回	マイナーベンタトニックスケールについて理解を深める
第8回	早いメッセージをひとつひとつ正確に弾いていく
第9回	早いメッセージをひとつひとつ正確に弾いていく 転調への対応
第10回	テンポをできる限り上げて弾いてみる
第11回	全体を正確に弾いてみる
第12回	アルペジオをバランス良く正確に弾く
第13回	コード進行を正確に認識して演奏する
第14回	テンポをできる限り上げて弾いてみる
第15回	全体を正確に弾いてみる

2023年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
アドバンスレッスン1-b-Ba	
第6回	音価、読み・書き方を把握する
第7回	既存曲を参考に実際に演奏し感覚を養う
第8回	音価、読み・書き方を知る
第9回	実際に演奏し感覚を養う
第10回	既存曲を参考に実際に演奏し感覚を養う
第11回	音とポジションの把握
第12回	各種キーにおける音とポジションの把握
第13回	調による臨時記号表記の違い
第14回	既存曲を用い、転調による雰囲気の変化を感じ取る
第15回	既存曲を用い、転調による音やポジションの違いを把握する

2023年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
アドバンスレッスン1-c-B a	
第6回	ソロの山の作り方(ストーリー展開)
第7回	【Cantaloupe Island】マイナーペンタトニック ベーシックパターン
第8回	ミクソリディアン・スケールとドリアン・スケール
第9回	Fドリアン、A♭ドリアン、Dドリアン
第10回	【Sunny】マイナーペンタトニックとハーモニックマイナー・スケール
第11回	ディミニッシュとハーモニックマイナー・スケール(1)
第12回	ディミニッシュとハーモニックマイナー・スケール(2)
第13回	リズムの違いでフレーズに変化をつける
第14回	符割(大)から(細)へ盛り上がり展開
第15回	【Led Boots】テーマ中のリフをスムーズに切り替える

2023年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
アドバンスレッスン1-a-Dr	
第6回	ステイック＆ペダルワークの実践：8ビート系
第7回	ステイック＆ペダルワークの実践：16ビート系
第8回	ステイック＆ペダルワークの実践：シャッフル、スイング系
第9回	8分、16分、3連符でのあらゆるアクセントの実践
第10回	アクセントと歌うドラミング：フレーズ編
第11回	アクセントと歌うドラミング：リズム編
第12回	ボリュームコントロールと音色の再考、実践（タッチ＆トーン）
第13回	ダイナミクスによるリズムワーク、フレージングの表現力の幅を拓げる
第14回	ダイナミクスによる1曲単位の中での表現力（ストーリー性）の幅を拓げる
第15回	全体のまとめ

2023年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
アドバンスレッスン1-b-Dr	
第6回	使い方の理解、初見演奏
第7回	使い方の理解、初見演奏
第8回	各ジャンルのニュアンス等、音楽的演奏
第9回	読み方使い方の理解
第10回	音符休符の初見演奏
第11回	ドラムパターン、フィル等の初見演奏
第12回	各パラディドル
第13回	フラム、ドラッグ
第14回	ロール
第15回	前期まとめ

2023年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
アドバンスレッスン1-c-D r	
第6回	パラディドルのリズムへの取り入れ方
第7回	パラディドルの応用フレーズの習得
第8回	3連符とシャッフルビートの基本パターンの習得
第9回	3連符とシャッフルビートの応用パターンの習得
第10回	教則本スティックコントロールを使った右足と左手のコンビネーションの基本
第11回	教則本スティックコントロールを使った右足と左手のコンビネーションの応用
第12回	教則本 スティックコントロールを使った右足と左手のコンビネーションとシンバルレガート
第13回	教則本 スティックコントロールを使った右足と左手のコンビネーションとシンバルレガート
第14回	8ビートの基本パターンの復習、8ビートのフィルインの習得
第15回	16ビートの基本パターンの復習、16ビートのフィルインの習得

2023年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
アドバンスレッスン1-a-Gt	
第6回	コードアルペジオ～ダイアトニックコード その2
第7回	コードアルペジオ～サイクルシーケンス その1
第8回	コードアルペジオ～サイクルシーケンス その2
第9回	II-V、ドミナントモーション その1
第10回	II-V、ドミナントモーション その2
第11回	ペンタトニックスケールの応用 その1
第12回	ペンタトニックスケールの応用 その2
第13回	課題曲 その1
第14回	課題曲 その2
第15回	全体のまとめ

2023年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
アドバンスレッスン1-b-Gt	
第6回	楽譜でのリーディング能力の的認
第7回	メトロノームを使ったり、よりプロの実践的アンサンブルを加える
第8回	エフェクター等により音作りの面でも楽曲に対する対応力の向上
第9回	アップーストラクチャートライアドの理解
第10回	男子、女子各1曲ずつ合わせ
第11回	楽譜通りに演奏、足らないスキルの向上、楽器陣のみでのBANDサウンドの確認
第12回	楽器陣のみでのBANDサウンドの確認
第13回	Vo.と共に全体合わせ、バランス、アンサンブル・パフォーマンスを向上させる
第14回	前期試験発表会 リハーサル
第15回	前期試験発表会

2023年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
アドバンスレッスン1-c-G t	
第6回	Aメジャーペンタトニックスケールの各ポジションをつなげるフレーズを理解する
第7回	Aメジャーペンタトニックスケールの構成音を理解する
第8回	ポジション別のAメジャーペンタトニックスケールを理解する
第9回	Aメジャーペンタトニックスケールの各ポジションをつなげるフレーズを理解する
第10回	ブルーススケールの構成音を覚える、マイナーペンタトニックスケールとメジャーペンタトニックスケールを混合したソロを弾く
第11回	コード・チェンジに対して、マイナーペンタトニックスケール、メジャーペンタトニックスケール、ブルーススケールを意識してアドリフ
第12回	テンション・コードを知り、理解する
第13回	6thコード, 7thコード系テンションコードを覚える
第14回	メジャー7thコード系、m6コード系、m7thコード系、mメジャー7th系テンションコードを覚える
第15回	テンションコードを使ったメロディの作成

2023年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
アドバンスレッスン1-a-Key	
第6回	右手のフレーズ2
第7回	ブルースのまとめ
第8回	右手パートとテーマの確認
第9回	左手パートと終止形、構成のアナリーゼ
第10回	両手
第11回	右手パートとテーマの確認
第12回	左手パートと終止形、構成のアナリーゼ
第13回	両手
第14回	2曲を仕上げる
第15回	ブルグミュラーの課題曲を演奏し、内容の理解を評価

2023年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
アドバンスレッスン1-b-Key	
第6回	テンションコードの基礎
第7回	テンションコードの実践、初見
第8回	様々なジャンルごとのテンションコードの使い分け、ポップス、ロック中心
第9回	様々なジャンルごとのテンションコードの使い分け、ソウル、R&B、ジャズ中心
第10回	主に洋楽と邦楽のリーディング的思考の相違と、テンション感の使い分け
第11回	ジャジーなサウンドの楽曲のコード分析と初見の解説
第12回	ジャジーなサウンドの楽曲のコード分析と初見を課題曲を使用して実際に演奏
第13回	実際の現場に近い形での初見演奏
第14回	実演の総復習 リハーサル・ステージング
第15回	総復習 アンサンブル形式で他楽器・ヴォーカリストコースの学生と合わせる

2023年度 日本工学院専門学校																				
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース																				
アドバンスレッスン1-c-Key																				
対象	2年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	120	単位	4									
担当教員	二本柳一明			実務経験	有	職種	音楽家													
担当教員紹介																				
<p>メジャーレベルアーティストのサポートプレイヤーとしてコンサート実演、レコーディング等の実務経験を持つ。他長年にわたり個人やグループ等の器楽技術、音楽理論等のレッスン経験を有する。</p>																				
授業概要																				
<p>音楽の各ジャンル；ロック、ファンク、ライトファンク、ブルース（メジャー・マイナー）、ボッサ、スwingなど多様なスタイルに応じた即興演奏を身に付ける。テーマ演奏の為の譜面の確認、コード進行の確認、様々な記号を含め、譜面を理解し曲を覚え、アンサンブルができるように指導する。課題曲によってボイシングやアドリブを充実させていく。</p>																				
到達目標																				
<p>2年次は学校で用意した課題曲を演奏できる様にすること。Chameleon、Freeway Jam、Cantaloupe Island、Sunny、Led Boots、he Chicken, Spain、Feel Like Makin' Loveなど様々なジャンルの課題曲でアンサンブルができるよう指導する。</p>																				
授業方法																				
<p>各自ピアノ（キーボード）を一台ずつ用意して講師と共に演奏して学ぶ。 4リズムアンサンブルの授業の準備内容を主に勉強するが、ソロピアノでのインプロビゼーションも並行して学ぶ。</p>																				
成績評価方法																				
<table> <tr> <td>試験・課題</td><td>70%</td><td>課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価</td></tr> <tr> <td>成果発表</td><td>20%</td><td>授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価</td></tr> <tr> <td>平常点</td><td>10%</td><td>積極的な姿勢</td></tr> </table>												試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価	成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価	平常点	10%	積極的な姿勢
試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価																		
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価																		
平常点	10%	積極的な姿勢																		
履修上の注意																				
<p>課題曲に対する下準備。譜面は忘れずに必ず持ってくること。キーボードはコード進行でボイシングの為に譜面を読んでおく必要があります。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。</p>																				
教科書教材																				
<p>毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする</p>																				
回数	授業計画																			
第1回	7コードの理解 ブルーノートのコード																			
第2回	7コードの理解 ブルーノート 7コードのスケール																			
第3回	ドミナント7コード																			
第4回	ドミナント7コードのスケール																			
第5回	ドミナントモーション																			

2023年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
アドバンスレッスン1-c-Key	
第6回	7コードを使ったアドリブフレーズの作り方
第7回	7コードを使ったアドリブフレーズの作り方 課題曲使用
第8回	アップバーストラクチャートライアドのヴォイシング
第9回	リディアングリップ(9コードのヴォイシング)
第10回	裏コードと代理コード
第11回	9コードを使ったフレーズの作り方
第12回	9コードを使ったアドリブフレーズの作り方
第13回	フォースインターバルのヴォイシング
第14回	フォースインターバルとスケールの関係
第15回	フォースインターバルを使ったアドリブフレーズの作り方

2023年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
アドバンスレッスン1-d	
第6回	楽譜でのリーディング能力の的認
第7回	メトロノームを使ったり、よりプロの実践的アンサンブルを加える
第8回	楽器陣のみで曲の全体合わせ
第9回	男子、各1曲ずつ合わせ
第10回	女子、各1曲ずつ合わせ
第11回	楽譜通りに演奏、足らないスキルの向上
第12回	楽器陣のみで曲の全体合わせ
第13回	男子、女子各1曲ずつ合わせ
第14回	前期試験発表会 リハーサル・ステージング
第15回	前期試験発表会